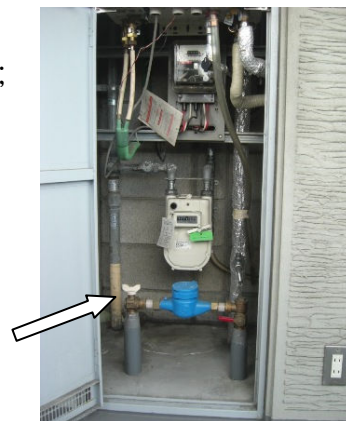




蛇口のパッキンの取り替え方

1. メーター {メーターボックス（通常は建物の外の道路近くにあります）やパイプスペース} を開け、メーターの手前にある「止水栓」（元栓；レバー式とハンドル式があります。）を操作して水を止めます。



2. 蛇口（給水栓）のハンドルを少し緩めてから、胴の部分を持ちながら、スパナ等で「キャップナット」を緩め、ハンドル部をはずします。



※ 湯水混合水栓等のハンドルの形状が異なるものについても、以下の手順で取り外すことができます。

- ① 千枚通しなどで「化粧キャップ」をはずします。
- ② 中にビスがありますので、ビスを取りはずしてください。
- ③ ハンドルを引き抜くと、キャップナットが現れます。



3. 古いパッキンをピンセット等でつまみ出します。



※ パッキンには、大きく分けて2種類の形状のものがあります。

（商品名；「止水コマ」、「キスコマ」等）



4. 新しいパッキンの軸の部分、ハンドル部下の「スピンドル」の穴に差し込み、パッキンが落ちないように指で押さえながら元の位置にはめ込みます。



5. ハンドルを緩めた状態で、ハンドル部を回し入れ、「キャップナット」をスパナ等で締めつけます。
（※ このとき、締めつけ過ぎるとハンドル操作が固くなります。）

6. 「止水栓」（元栓）を開けます。

※ シングルレバー式の蛇口等は、指定給水装置工事事業者又はメーカーにご相談ください。